

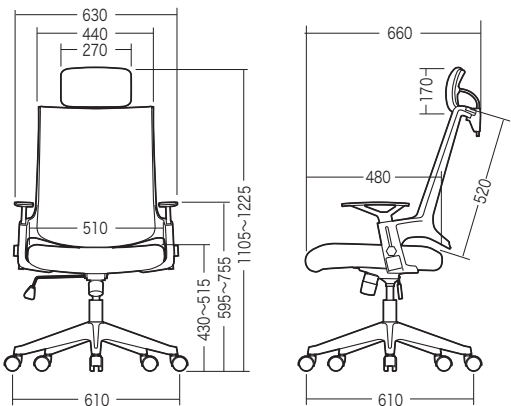
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の変領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

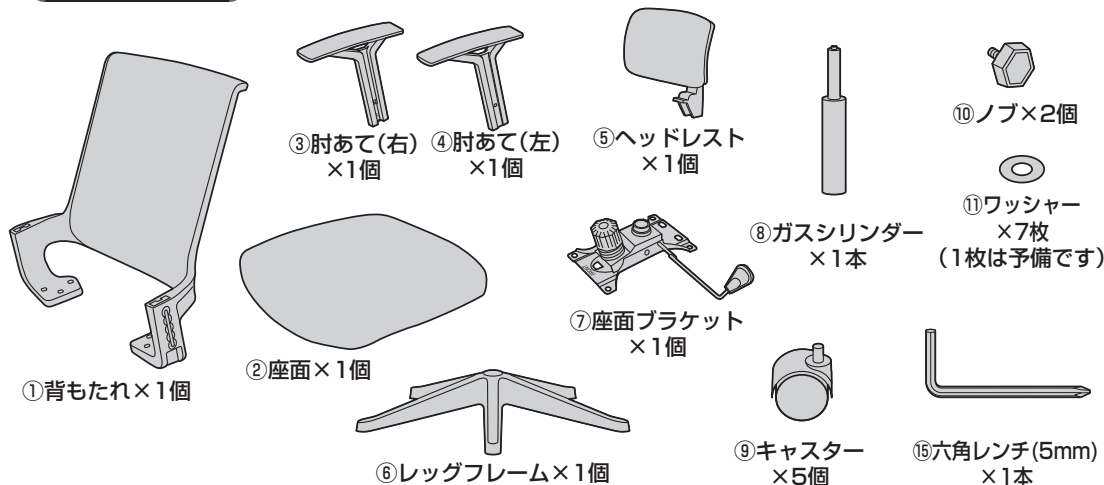
★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

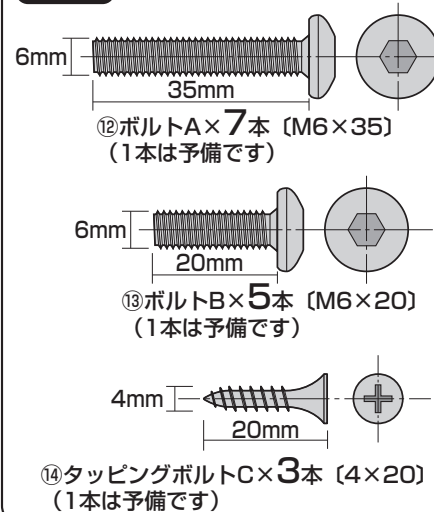


組立て部品

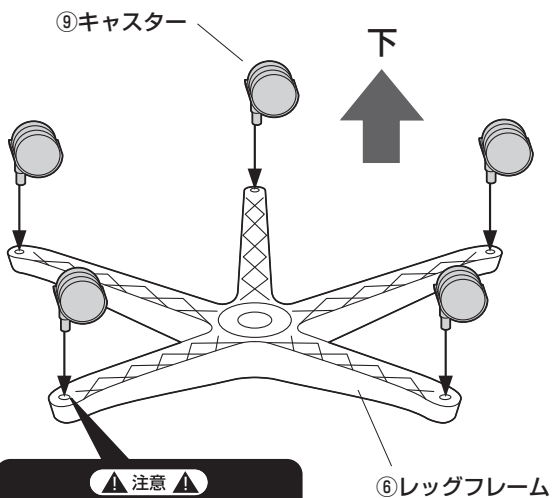
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM020BKなど)と
下記の部品番号(①~⑯)と部品名(ワッシャーなど)をお知らせください。



使用ボルト

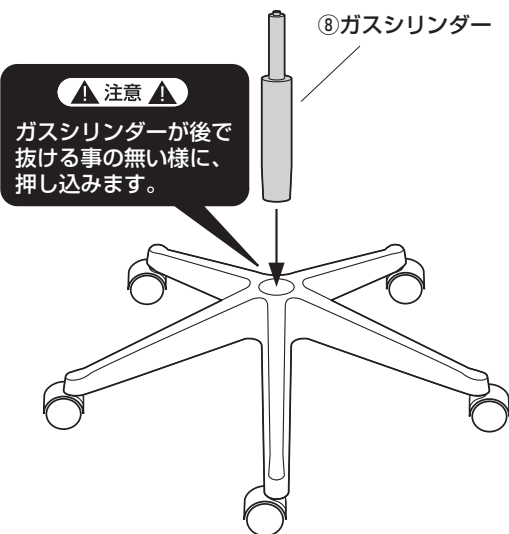


1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。

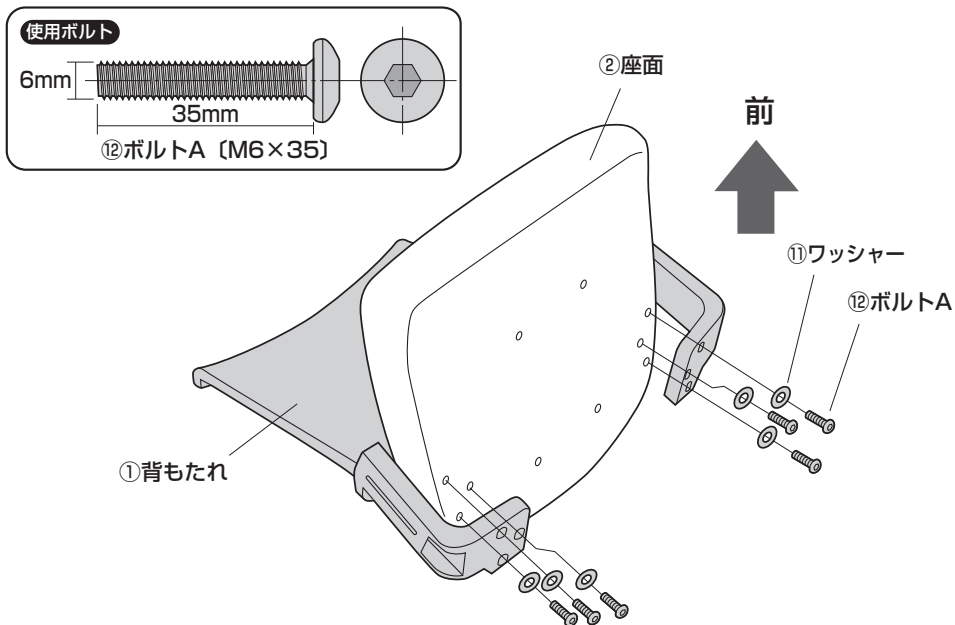


▲注意▲
それぞれのキャスターは全て
圧入です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

2 ガスシリンダーをレッグフレーム
に取付けます。

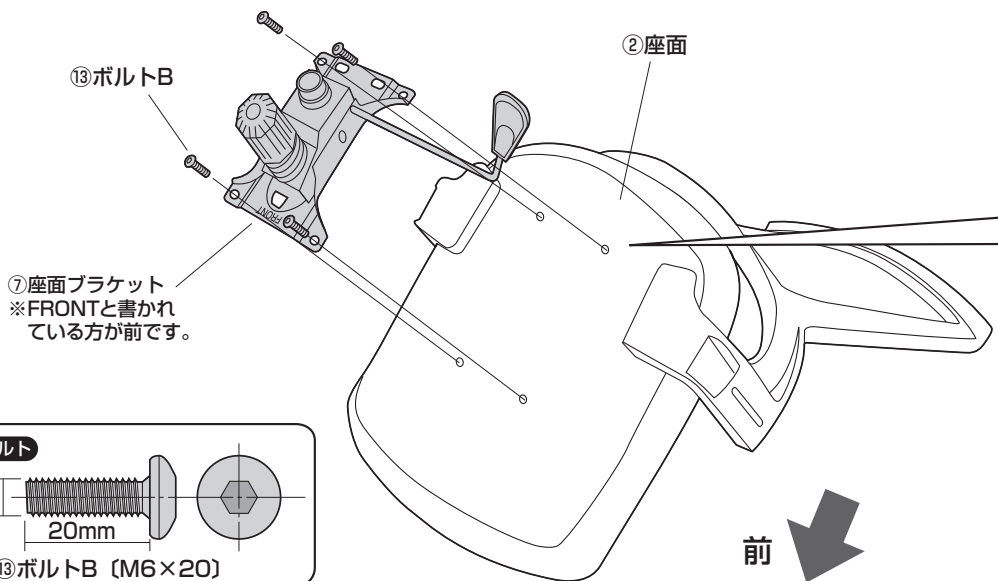


3 座面に背もたれを取付けます。

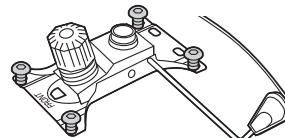


4

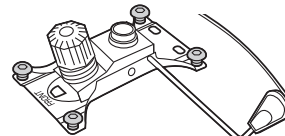
座面に座面ブラケットを取付けます。



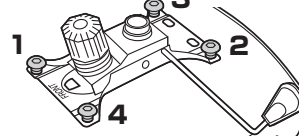
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。

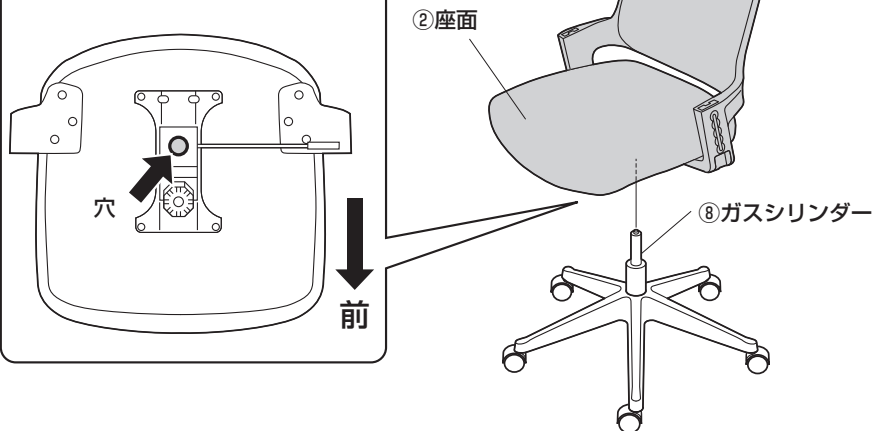


5

ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。

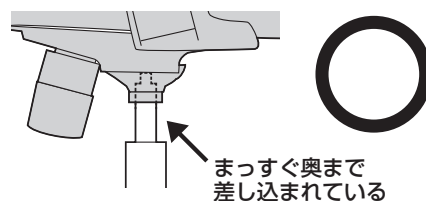
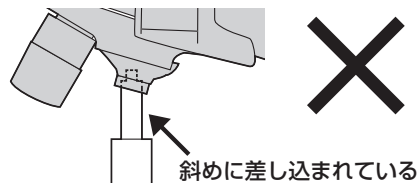
下から見た図

※下図の穴に差し込みます。



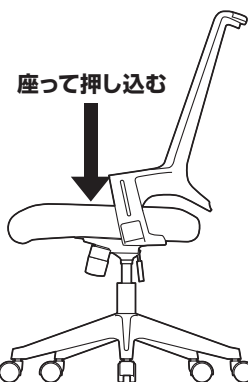
⚠ 注意 ⚠

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

6 背もたれに肘あてを取付けます。

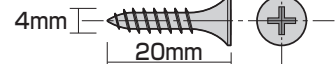
※肘あては5段階の高さを選んでノブで固定します。

- ③肘あて(右)
※ネジ穴の下にRの文字があります。
- ④肘あて(左)
※ネジ穴の下にLの文字があります。



7 背もたれにヘッドレストを取付けて完成です。

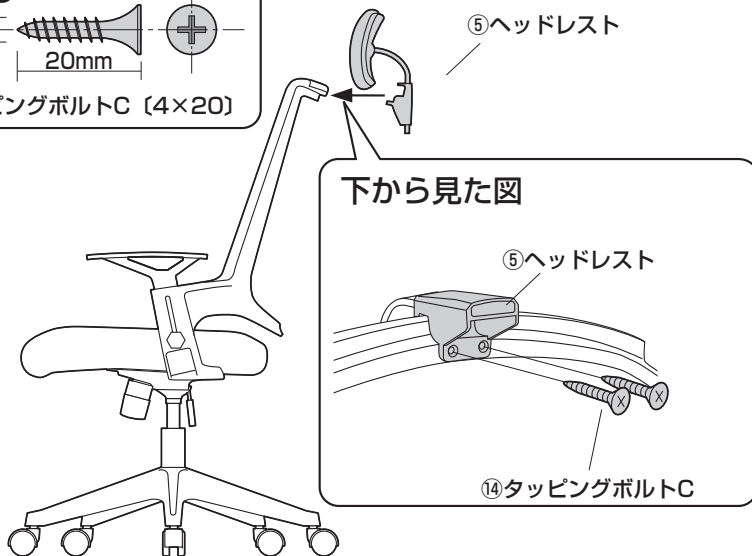
使用ボルト



⑭タッピングボルトC [4×20]

⑤ヘッドレスト

下から見た図



⑭タッピングボルトC

チェアの品質表示

外形寸法：幅630mm×奥行660mm×高さ1105～1225mm
(座面高さ430～515mm)

構造部材：背もたれ部・肘あて部/ポリプロピレン 座部/合板 脚部/ナイロン
キャスター部/ナイロン(SNCMO20)、ウレタン(SNCMO21)

張り材：座部/布 背もたれ部/ポリエステルメッシュ
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- 座面・肘あて部の上に登らないでください。転倒の原因になります。
- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
- 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

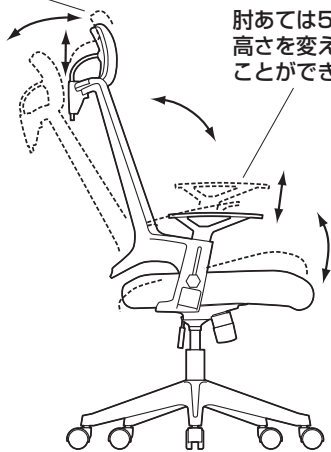
各部の調節方法

▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面プラケットを差し込み直してください。

ヘッドレストの高さを7段階で調節できます。

肘あては5段階で高さを変えることができます。

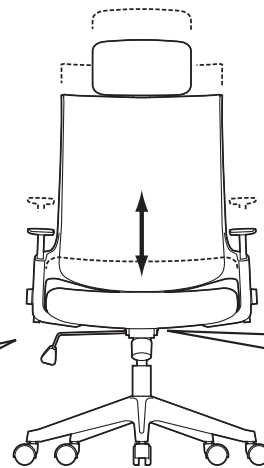


- ①レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- ②レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。



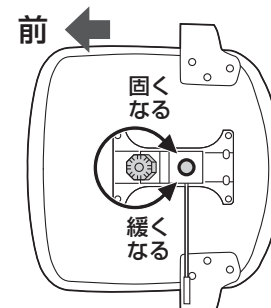
① 座面高さ調節

② ロッキング可能



下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



前

固くなる

緩くなる

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

BJ/AJ/KT0ac

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381